

Session 8

牧会の基本④誘導

大牧者イエスに導く

①神のことばに導く (聖書)

セルグループなどで、日々のデボーションからの分かち合いをする、個人的な相談や交わりで示された御言葉を紹介する、などです。これらを通して、羊たちが大牧者イエスに焦点を合わせ、人生のあらゆる状況で「私は乏しいことはありません」(詩篇23・1)という信仰を培えるようにします。

②聖霊の働きに導く (祈り)

聖霊は御子の栄光を現し、証します。ですから、聖霊の働きを意識できるように、励ましてあげましょう。これはとくに祈りのミニストーリーです。祈りを通して臨在を意識する心を養い、聖霊の訪れ、その働きを尊重し信頼するよう導きます。

③キリストの体に導く (教会)

主の栄光は教会の中に満ちているので(エペソ1・23)、教会を通じて主を知ることができます。これは教会の交わりの中に導くことも含まれますが、とくに教会のカバーリング(霊的な覆い)、つまりリーダーシップのもとに導いてあげることです。

支配するのではなく、自立させる

羊飼いは羊たちが主と結びつくことを助ける役割です。若い羊は、最初は自力では深く主と結びつくことができないので多くの誘導が必要です。しかし、育っていくと、だんだんと自分で御言葉、聖霊、教会とつながることができるようになり、主と出会い、御心を受けとれるようになっていきます。

私たちは、あなたがたの信仰を支配しようとする者ではなく、あなたがたの喜びのために協力して働く者です。あなたがたは信仰に堅く立っているのですから。(2コリント1・24)

実務的な導き

教会の具体的なスケジュールやその人に必要なプログラムなど、成長のための次のステップを示してあげることも大切です。羊たちは「どこに進めばよいのか」を常に教えてあげることで安心できます。